



天王森通信

2023年4,5,6月号 No.118 発行：天王森泉公園運営委員会

写真【公園の「見晴らしの丘」から見た春の景色 右側より、江戸彼岸桜、コブシ(2本)、奥に大木の山桜、左下ユキヤナギが開花】2023.3.22 撮影

春を迎えて

運営委員会会長 角本 等

3月に入ってから、春の訪れを草花が教えてくれます。薄緑色の若葉の芽が目に触れる様になり、次には色々な花が咲き始めました。

こんな中、新型コロナに関して行動制限も無くなりました。それによって皆さんの行動も徐々に増加し、来園者が増えました。

この4月から春と共に公園として、新しい令和5年度が開始します。当公園は、横浜市より指定管理者として地域の住人がボランティアで運営しています。

主な活動として、「里山の自然環境の維持、生物多様性の保全」を行っています。内容は、

- ・保全計画に添って植物・鳥類・昆虫類・哺乳類の現状調査を行う「生き物調査観察会」（年12回参加可）等を実施しています。
- ・森の「高木の雑木林」から「低木の明るい雑木林」に再生するため再生作業を行っています。

また、地域の多くの人々が訪れ、楽しんで頂く憩いの場所にしたいと考え、野草を中心にした「野の花苑」、風情ある美しい「竹林」、横浜でも貴重な「わさび田」、6月初旬に美しく飛び交う「ゲンジホタル」等を自然維持しながら、楽しく伝統的な文化を継承する多くのイベントを開催して、楽しく安全で快適に過ごせる公園として努めてまいります。ぜひ、来園され、楽しい春のひと時をお過ごしください。

野の花苑

2年前に種を蒔き、自宅ベランダの鉢で育てたハナシノブを、今年3月2カ所にわけて地植えしました。無事育って咲くのを楽しみにしています。

春に咲く、ノアザミも今年は花が見られると思います。

わさび田の近くには、サクラソウも咲きますが、毎年暖かくなる日が早くなっている様なので、来園された時に見られる花の咲き具合も変化していると思います。

春の草花は、種類も多いので楽しみにお出かけください。

by 井上



【わさび田近くのサクラソウ】



【水辺のリュウキンカ】

天王森泉公園行事カレンダー（予定）詳細はホームページを参照ください。



「春の花を楽しむ会」

4月2日(日) 参加予約
当日参加も可能
春の草花は種類も豊富です



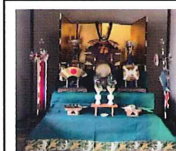
「生き物調査観察会」

4月4日(火) 自由参加
モニタリング調査
毎月第1火曜日を予定



「竹の子まつり」

4月9日(日) 自由参加
竹の子・竹の子汁販売
竹の子掘り(事前予約20組)



「五月まつり」

5月5日(金休日) 自由参加
こいのぼり、五月人形、餅つきで子供の日を祝う



「大人の竹細工・竹灯り・足ふみ」

5月14日(日) 参加予約
伐採竹の再利用体験



「春の野鳥観察」 未定

5月14日(日) 参加予約
田んぼ・森・水辺などに飛来する春の野鳥観察会



「田植え体験」

5月27日(土) 参加予約
幼稚園生・小学生+家族の田植え体験



「ほたる観賞会」 自由見学

6月初旬 日程未定。ホタルの発育状況調査により決定
ゲンジホタル



「そば打ち体験」

6月18日(日) 参加予約
2・8手打ちそば体験
初心者向けです

天王森泉公園のホームページ
<https://www.tennoumori.net>



天王森泉公園

くわくわ森の春

里山の雑木林にはいろいろな野草が花開きます。

まずは薄紫のタチツボスミレが咲き出し、淡い緑のシュンラン、ピンク色のイカリソウ、黄色のミツバツチグリ、小さいブラシのようなヒトリシズカ、フタリシズカが咲く頃に鮮やかな黄色のキンラン、小さな白い花のギンラン。そうそう、ホウチャクソウや、アマドコロも忘れてはなりません。

6月には甘い香りのヤマユリまで次から次へと、かわいい花を見せてくれます。

森をのんびりと歩きながら、里山の花を見つけてください。



【イカリソウ】【ヒトリシズカ】【キンラン】 【ギンラン】

田んぼ、今シーズン開始

田んぼ作業、2023年もシーズン再開しました。メンバーを大募集！皆さんも一緒に汗を流しませんか？以下、作業について紹介します。

- ・メンバー：現在4名（+他ボランティアお手伝い）
- ・田んぼ：天王森くわくわ森のすぐ西、一反（約1,000㎡）を地元農家さんより貸借
- ・栽培種：もち米と黒米（+あぜにて丹波の黒豆も）
- ・作業スケジュール ~だいたい毎週土曜

3月：水路やあぜの補修（現在、色々やっています）

4月：苗作り（種もみ蒔き、育苗）

5月：田んぼ荒起こし、代かき（苗を植える準備）

5月末、6月頭：田植え（園児・パパママたちと一緒にやります）

7,8月：田んぼの雑草取り、あぜの草刈り

9,10月：稲刈り（園児・パパママたち登場）脱穀

11月：精米（やっと収穫！→12月の天王森餅つきで使います）

売りは、湧水の使用と無農薬（なのでカエルや虫も（雑草も・・・）いっぱい！）。

近所の農家さんから機械もいろいろお借りします。皆しろうとなので、いつも試行錯誤（汗）。毎回発見続きでたいへん奥が深いですよ。

↓【田植え】 by 田んぼグループ 水越



春の竹林

今時の竹林「竹の秋」という！

春・筍から竹の子へ
雨後の筍など

色々呼び名が季節感を包んでいる竹林、貴方の竹林イメージ？一度はお出かけ気分一新竹の子成長は1日に1メートル超える事もあるらしいよ！

by 大西



きのこ苑

原木自然栽培きのこ・肉厚で
兔に角美味しく頂けるシイ
タケです。

早春は「竹の子祭り」・
秋は「天王森祭り」てんこ
盛りキノコ入り汁をお召し
上がり頂けます。

初夏に向かい、暑さ対策・散水など小まめな気配りで
更に真夏以降への管理に着手します。

貴方のご家庭でも栽培挑戦してみませんか？

by 大西



主な行事のご報告

■「節分豆まき」 2月3日(金)

2月3日は節分です。天王森泉公園も毎年恒例



の豆まきを行いました。
今年の年男と年女のボランティア
とスタッフが館二階と一階から
「鬼は外～ 福は内～」と大声で
豆まきを行い、来園されていた

子供が鬼の看板に向かって豆まきを行いました。

■「春のつるし飾り」 2月19日(日)～3月16日(木)

泉区のつるし飾りグループ、「坂の台コスモスの会」と「中村サロンフレンド」様の方々が、心を込めて作成された作品を飾りました。

沢山の方が観賞されました。
特に、古民家の中に飾っている為、美しいつるし飾りを近くでゆっくり見られ、多くの方が感動されて写真や心の中に入れて帰られました。



天王森泉館利用案内

開館時間： 午前9時～午後5時

休館日： 毎月第2・4火曜日（祝日は翌日）

年末・年始（12月29～1月3日）

問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133

館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付